

専門研修基幹施設における医師不足地域（北河内、中河内、堺市、泉州）との連携状況一覧

	専門研修基幹施設数	府内医師不足地域の医療機関を連携先とするプログラムを有する基幹施設数	府内医師不足地域の医療機関を連携先とするプログラムが無い基幹施設数
内科	57	46	11
小児	12	8	4
皮膚	8	8	0
精神	13	9	4
外科	13	10	3
整形	8	7	1
産婦	12	11	1
眼科	8	8	0
耳鼻	6	5	1
泌尿	5	5	0
脳外	7	6	1
放射	5	5	0
麻酔	17	10	7
病理	8	7	1
臨検	5	1	4
形成	7	6	1
救急	18	14	4
リハビリ	5	4	1
総診	21	17	4
合計	235	187	48

①日本専門医機構システム登録済みの235基幹施設のうち、187施設(約8割)が、医師偏在指標において大阪府平均の数値を下回る二次医療圏に所在する連携施設を有している。

②診療科偏在対策が必要な領域（産婦人科、小児科、救急科）についても、産婦人科：約9割、小児科：約7割、救急科：約8割の基幹施設が、医師偏在指標において大阪府平均の数値を下回る二次医療圏に所在する連携施設を有している。

↓

確認できる情報の範囲では、約8割の医療機関が、医師不足地域の医療機関と連携しており、都道府県内の医師確保対策や偏在対策に資するものになっている。